

問1 ツンドラ気候において、夏にわずかに溶ける状態のものを何という？

1. 氷河 2. 氷雪 3. 万年雪 4. 海氷

問2 焼畑で作物を育てる際に、灰の中に含まれていて肥料として働く成分を何という？

1. 窒素 2. リン 3. カリウム 4. マグネシウム

問3 草地で家畜を飼いつぎることによって土地が荒れ、砂漠のように植物が育たなくなることを何という？

1. 土壌侵食 2. 砂漠化 3. 塩類集積 4. 森林破壊

問4 イスラム教の信者が、毎日礼拝の際に向かうことで知られるサウジアラビアにある聖地を何という？

1. メッカ 2. エルサレム 3. パチカン 4. メディナ

問5 タイやミャンマーなどで広く信仰されている、個人の修行を重視する仏教の宗派を何という？

1. 密教 2. 大乘仏教 3. 禅宗 4. 上座部仏教

問6 東南アジアやブラジルなどで、カカオやコーヒーなどを輸出用に大規模に栽培する農園経営を何という？

1. 企業的農業 2. 酪農 3. プランテーション 4. 混合農業

問7 一年中高温多湿で、背の高い樹木が密生している森林地帯のことを何という？

1. 硬葉樹林 2. 照葉樹林 3. 熱帯雨林 4. 落葉広葉樹林

問8 遊牧で得られる家畜の体からとれるものの中で、衣類や防寒具の原料になるものを何という？

1. 羊毛 2. 皮革 3. 乳製品 4. 毛皮

問9 イランなどの乾燥地域において、強い日差しによる蒸発を防ぎながら農業用水を運ぶために作られた、地下水路を何という？

1. ケナート 2. フォガラ 3. カナート 4. カレーズ

問10 キリスト教がヨーロッパ各地に広まるきっかけとなった、古代の地中海世界を支配した大帝国を何という？

1. ビザンツ帝国 2. 神聖ローマ帝国 3. ローマ帝国 4. フランク王国

問11 乾燥帯の地域で、地下水をくみ上げて農業を行う場所を何という？

1. オアシス 2. 三角州 3. フィヨルド 4. ワディ

問12 ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に広がる、寒冷な気候に適応した樹木が作る森林を何という？

1. 落葉樹 2. 広葉樹 3. 常緑樹 4. 針葉樹

問13 北アメリカにあるステップ気候の草原地帯を何という？

1. パンパ 2. カンボ 3. プレーリー 4. セラーノ

問14 ツンドラ気候の地域で、先住民が生活のために遊牧を行う動物を何という？

1. ラクダ 2. ヤク 3. リヤマ 4. トナカイ

問15 砂漠などの乾燥地域で、地下水や河川の水を利用して作物を育てる農業を何という？

1. 地下水 2. 湧水 3. 塩湖 4. オアシス

問16 降水量が少なく農業に適さない地域で見られる、乾燥した草地や荒野が広がる気候帯を何という？

1. サバンナ 2. ステップ 3. パンパ 4. プレーリー

答え合わせ・解説

問1	答え 2 氷雪	氷雪は、ツンドラ気候などの寒冷な地域で地表を覆う氷の塊や積雪を指します。夏の短い期間だけ地表に近い層が少しだけとけることがあります。地下深くは凍結したままです。この過酷な状態が、植物の生育を制限し、独自の生態系を維持する要因となっています。
問2	答え 3 カリウム	焼畑で木を燃やすと、木に含まれていた栄養分が灰として残ります。この灰にはカリウムが豊富に含まれており、これが天然の肥料として作物の成長を助けます。また、灰は土壌をアルカリ性に傾ける性質があるため、酸性土壌になりやすい熱帯の土壌を中和する働きもあります。これにより、貧栄養な土地でも一時的に豊かな収穫を得ることが可能となります。
問3	答え 2 砂漠化	砂漠化は、過放牧によって草が根ごと食べ尽くされ、表土が風で飛ばされることで起こります。また、樹木の伐採や農耕の拡大も要因です。一度土地が砂漠化すると、土壌の保水力が失われ、再び植物が育つことは非常に困難になります。特に遊牧地域では、移動を繰り返す伝統的な暮らしを離れて定住が進むことで、特定の場所に負担が集中し、この現象が加速しています。
問4	答え 1 メッカ	メッカはイスラム教における最大の聖地であり、市内にあるカーバ神殿は礼拝の方向（キブラ）として定められています。世界中のイスラム教徒は、毎日この地に向かって礼拝を行うことが義務づけられています。
問5	答え 4 上座部仏教	上座部仏教は、釈迦の教えを忠実に守ることを重視し、主に東南アジアのタイやミャンマー、スリランカなどで信仰されています。出家した僧侶の修行を重視し、戒律を守る生活を大切にします。一方、中国や日本に伝わった大乗仏教は、人々の救済を幅広く目指す教えとして発展しました。
問6	答え 3 プランテーション	プランテーションは、熱帯・亜熱帯地域における大規模な単一栽培農園のことです。コーヒー、カカオ、天然ゴム、サトウキビなどを専門的に生産し、多くを輸出に回します。広大な土地と、現地の安価な労働力や外国からの資本を組み合わせ成り立っています。
問7	答え 3 熱帯雨林	熱帯雨林とは、赤道に近い地域に分布する、背の高い常緑樹が層状に重なり合って密生する森林のことです。湿度が非常に高く、数多くの動植物が複雑な生態系を形成しています。ブラジルのアマゾン川流域などが代表的な例として知られています。
問8	答え 4 毛皮	毛皮や羊毛は、遊牧民にとって非常に重要な資源です。羊、ヤギ、ラクダなどを飼育することで、食料としての乳製品だけでなく、寒さをしのぐための衣服や寝具の材料を得ることができます。これらは生活必需品であると同時に、他の地域の人々と交換するための貴重な交易品でもあります。
問9	答え 3 カナート	カナートは、山麓の地下水脈から平野部まで、傾斜を利用して地下に長いトンネルを掘り、水を引く仕組みです。この方法は蒸発を最小限に抑えることができ、砂漠のような過酷な環境でも安定した農業を可能にしました。
問10	答え 3 ローマ帝国	ローマ帝国は当初、キリスト教を弾圧していましたが、4世紀に皇帝がこれを公認しました。さらにその後、国教（公式の宗教）とすることで、教えは地中海周辺からヨーロッパ全域へと爆発的に広まりました。
問11	答え 1 オアシス	オアシスとは、砂漠などの中にあつて、地下水を利用して植物が育ち、農業や集落が維持できる場所です。自然に湧き出る泉のほか、古い時代から開発された地下水路を利用して、ヤシや穀物、果物などを栽培するオアシス農業が行われています。
問12	答え 4 針葉樹	針葉樹は、葉を細い針状にすることで、表面積を減らし、水分が凍結して失われるのを防いでいます。代表的な樹種にはトウヒやモミ、カラマツなどがあります。これらの樹木が密集して広大な森林を作っているのが、北半球の高緯度帯です。非常に成長が遅く、寒さに強いという特徴があります。
問13	答え 3 プレーリー	プレーリーは、北アメリカの乾燥した地域に分布する大草原です。かつてはバイソンが群れをなして生活していましたが、現在はその広大な土地の大部分が、最新の機械を用いた大規模な小麦栽培地として利用されています。乾燥帯の気候に合わせた土地利用が行われている好例です。
問14	答え 4 トナカイ	トナカイは、寒帯の過酷な環境に適応したシカの一種です。先住民はトナカイの群れを移動させながら飼育し、乳や肉を食料として、毛皮を衣服や住居の材料として利用してきました。人間とトナカイは共存関係にあり、伝統的な文化を支える柱となっています。
問15	答え 4 オアシス	オアシスとは、砂漠の中で水が得られる場所を指します。古くから、地下水が出る場所や、乾燥地帯を流れる外来河川の流域で農業が行われてきました。ここでは、ナツメヤシや小麦、果物などが栽培され、乾燥地における農耕のオアシスとなっています。伝統的には地下の導水路である「カナート」などが使われてきました。
問16	答え 2 ステップ	ステップ気候は、砂漠気候よりもわずかに雨が多いため、短い草が地面を覆う草原地帯となっています。このような環境では、穀物を育てる農業には向きませんが、草を食べて育つ家畜を放牧することは可能です。そのため、中央アジアやモンゴルなどの地域では、人々が家畜を連れて水と草を求めて移動する遊牧というスタイルが古くから定着しています。